



令和4年8月29日 発行

“？”な2学期を過ごせるように！

——初優勝おめでとうございます。

「宮城のみなさん、東北のみなさん、おめでとうございます！」

～一部省略～

——今年の3年生は入学した時から、新型コロナウイルスの感染に翻弄されてきました。それを乗り越えての優勝。3年生にどんな言葉をかけたいですか。

「入学どころか、たぶんおそらく中学校の卒業式もちゃんとできなくて。高校生活っていうのは、僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違うんです。

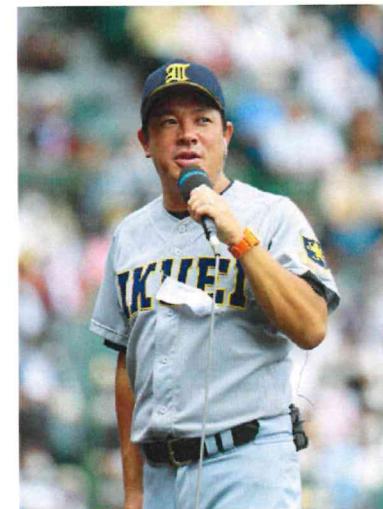
青春って、すごく密なので。でもそういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて。活動しても、どこかでストップがかかるって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で。でも本当にあきらめないでやってくれたこと、でもそれをさせてくれたのは僕たちだけじゃなくて、全国の高校生のみんなが本当にやってくれて。

例えば、今日の下関国際さんもそうですけど、大阪桐蔭さんとか、そういう目標になるチームがあったから、どんなときでも、あきらめないで暗い中でも走っていけたので。本当に、すべての高校生の努力のたまものが、ただただ最後、僕たちがここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたなと思います。」

これは、第104回全国高等学校野球選手権大会においてチームを優勝に導いた仙台育英学園高校野球部 須江監督の優勝インタビューでのコメントです。保護者の皆さんもご存知だと思います。皆様は、四半世紀前？の自分の学生生活を振り返ったときに青春だったと感じていますか。おそらく、我々は携帯電話もなかった時代、それぞれの学生生活は充実したものであったと察することができます。私は、スポーツに命をかけた学生生活でしたので、青春であり「密」だったと振り返ることができます。

今の子どもたちはどうでしょうか。勉学、スポーツ活動、文化活動、その他様々な活動において、全力で打ち込むことはできているのでしょうか。

コロナ禍であり、感染者数が更新され続ける日常ではありますが、中学校としても、中止、中止、のオ



ンパレードではなく、行事等で充実した2学期の学校生活となるように努めてまいります。当然、学生の本文である勉学が中心であり、搖るがぬ基盤ですが、子どもたちにとっては、2学期からは学校生活への慣れもあり、少し余裕をもってスタートすることができると思います。新たなる目標を各クラス、そして個々で決定し、良い意味での“密”な2学期となるように、最良のスタートを後押ししたいと考えております。ご家庭におかれましても、新学期のサポートよろしくお願ひします。

生徒会役員選挙について

南中学校の中心となって活動していく来年度の生徒会役員選挙が始まります。

学校の代表となって活動し、様々な取り組みを計画・立案し、より良い学校を作り出すために力を発揮したいと考えている生徒は、是非ともその思いを生徒会の場で試してみてはいかがでしょうか。

〈選挙日程等の詳細〉

◎役員定数 1年生の役職…副会長1名、書記1名、会計1名

(会長に立候補できるのは2年生のみです。)

◎受付 9月5日(月)～9月12日(月) 場所…生徒会室(放課後)

◎選挙 9月22日(木) 6校時

(Google meetで立会演説会を行った後、投票)



◎その他 選挙管理委員(各クラス1名)が選挙の運営を行います。

※立候補の手続きなど詳しいことは、教室で選挙管理委員会からお知らせします。

※立候補の届出は、9月2日(金)までに担任に申し出てください。

SNSトラブル警報発令中！

インターネット上の誹謗中傷に関する相談窓口のご案内

<https://www.pref.okayama.jp/page/697773.html>

1学期は何度も道德や総合学習を通して、中学生がいかにSNSトラブルに巻き込まれる危険性があるのかということ、SNSトラブルの種類は多岐にわたっているということを伝えてきました。そこで、万が一SNSやネット上でトラブルになってしまったとき、子どもたちはどのような行動を取るのか、保護者の皆さんにも現状を知り、そして考えていただきたく、以下の文書を綴っています。

株式会社NTTドコモが日本全国のスマートフォンを所持する高校生・中学生に対して行った調査によると、「インターネット上のトラブルに巻き込まれたときに、あなたはどうしますか?」という質問に対して「親に相談する」と回答した人は55%にとどまっています。つまり、残り約半数の45%の中高生は、SNSやネットでトラブルが起きても親には相談しないということになります。大きなトラブルが発生しても、学校としてもできることとできないことがハッキリとしている昨今の現状は、4月にもお